

2002年1月26日  
国際開発学会院生部会

# 中小企業振興を考える

～ 修士論文再考～  
インドネシア西ジャワ州における産業集積の経済分析

溝淵 真弓

国際航業株式会社

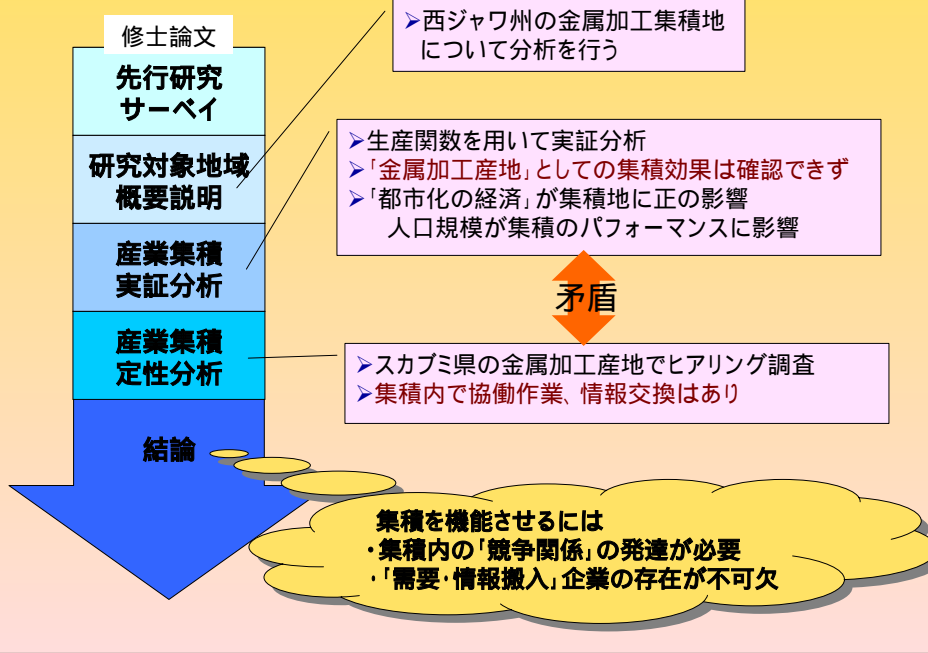
(神戸大学大学院国際協力研究科修了)

mayumizo@livedoor.com

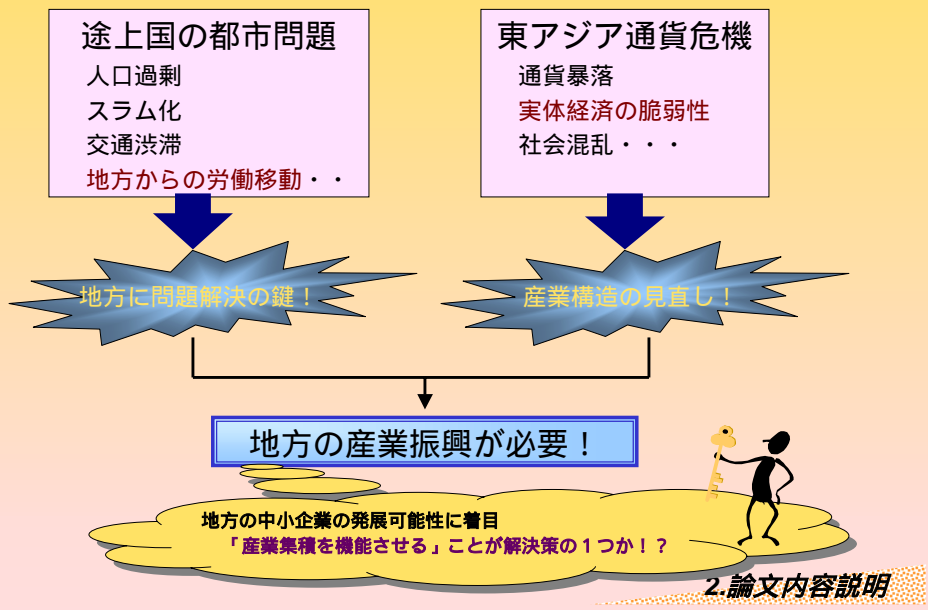
## 報告内容

1. 論文概要
2. 論文内容説明
  - 2.1 問題意識の背景
  - 2.2 問題意識の確認
  - 2.3 産業集積とは？
  - 2.4 インドネシアの中小企業現状
  - 2.5 インドネシア産業集積の分析
  - 2.6 日本、イタリアの産業集積との比較
  - 2.7 結論
3. 中小企業振興について議論

## 論文概要



## 2.1 問題意識の背景



## 2.2 問題意識の確認

インドネシアは裾野産業が脆弱 (2.4参照)



- ▶ 産業集積が裾野産業振興の一つの鍵となると考えられる。
- ▶ インドネシアには産業集積がたくさんある。

集積は機能していない？

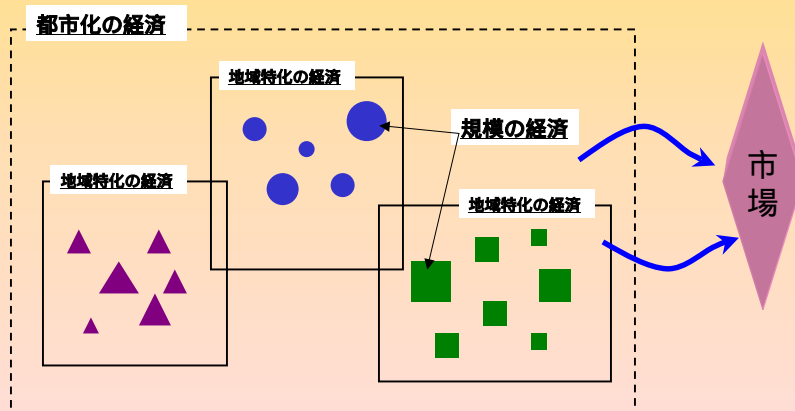
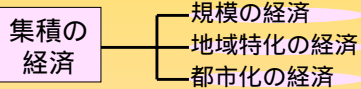
他に問題がある？



2.論文内容説明

## 2.3 産業集積とは

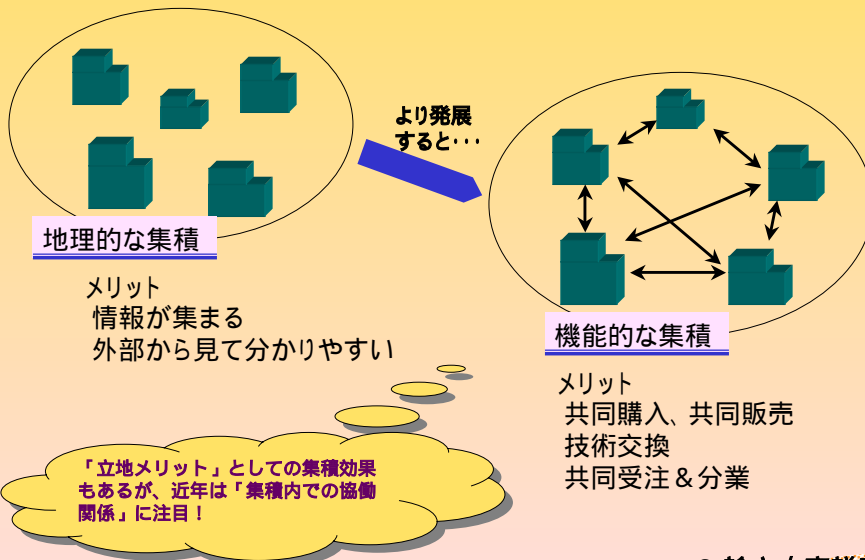
— 集積の分類と特徴1 —



2.論文内容説明

## 2.3 産業集積とは

－ 集積の分類と特徴2 －



2.論文内容説明

## 2.3 産業集積とは

－ 集積効果の分析手法 －

### ➤ 実証分析

- ・1970年代から都市部の集積地を対象とした分析が盛んに
- ・生産関数を用いた分析手法が多数
- ・近年は「空間経済学」として注目されている

結果が数値化されるため分かりやすい！

### ➤ 定性分析

- ・実証分析では分からない「内部構造」を解明
- ・アンケート、ヒアリング調査が主な手法
- ・最近では集積地の「共通する特徴」の分析が注目されている

本当に機能しているかどうか分かる！

2.論文内容説明

## 付録 調査地域



## 2.4 インドネシア中小企業の現状

－ 中小企業のパフォーマンス特徴 －

1998年製造業 (%)

|      | 大企業  | 小企業  | 零細企業 |
|------|------|------|------|
| 企業数  | 1.0  | 8.8  | 90.2 |
| 労働者数 | 43.7 | 16.0 | 40.3 |

全数：約200万企業、約1,000万人

|     | 大企業  | 小企業 | 零細企業 |
|-----|------|-----|------|
| 生産額 | 90.7 | 4.5 | 4.8  |

全数：約500,000 billion Rp.

|       | 大企業   | 中企業  | 小企業  | 零細企業 |
|-------|-------|------|------|------|
| 労働生産性 | 100.0 | 51.4 | 11.4 | 5.7  |

大企業の労働生産性を100としたときの、他の規模の労働生産性

事業所当たり労働者数「1~4人」の零細企業が9割を占めている！

日本では1970年代、大企業の労働生産性を100としたとき、中企業は約60、小企業は約45である。マレーシアや韓国も同様。

2.論文内容説明

## 2.4 インドネシア中小企業の現状

－ 西ジャワ州産業集積の状況 －

- ▶ 集積数が非常に多い  
1288産地
- ▶ 人口の比較的多い地方  
都市地域に集積が立地
- ▶ 産地内平均企業規模は  
約75%が零細企業  
残りは小企業
- ▶ 食料品、繊維、木材加工  
産地が多い



### <集積の形成要因>

- ・昔からの技術の蓄積
- ・大企業の存在
- ・工業団地政策…

2.論文内容説明

## 2.4 インドネシア中小企業の現状

－ これまでの政策 －

- ▶ 1970年代～
  - ・技術開発センターの設立
  - ・マーケティング支援
  - ・原材料調達支援
  - ・品質管理・標準化指導
  - ・工業団地政策
  - ・小規模金融政策

### ▶ JICA:

『インドネシア共和国工業分野振興開発計画(裾野産業)調査』  
内容は70年代と変わらず

どうしてうまくいかないのか？

2.論文内容説明

## 2.5 インドネシア産業集積の分析

－ 実証分析 －

目的:

西ジャワ州金属加工集積地のクロスセクション分析を行い、集積効果が発生しているか検証する

モデル: 生産関数

被説明変数: 労働生産性(Y/L)

説明変数: 資本装備率(K/L)

事業所当たり労働者数

事業所数

地域特化係数 ← 地域特化の経済

都市化係数 ← 都市化の経済

結果:

「地域特化の経済」は優位な結果は出ず、  
金属加工集積地としての効果は確認できず。

2.論文内容説明

## 2.5 インドネシア産業集積の分析

－ 定性分析 －

目的:

スカブミ県の金属加工集積地でヒアリング&アンケート調査を行い、集積地内部の構造を解明する

方法: 調査地域内金属加工業企業にアンケート用紙を配布  
アンケート回収時にヒアリング調査を行う

表4-4 集積内での協働関係について

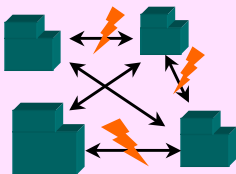
|          | スカブミ(分母=19) |      | バンドン(分母=19) |      |
|----------|-------------|------|-------------|------|
|          | 回答数         | %    | 回答数         | %    |
| 原材料の共同購入 | 8           | 42.1 | 13          | 68.4 |
| 共同受注     | 12          | 63.2 | 14          | 73.7 |
| 共同生産     | 11          | 57.9 | 11          | 57.9 |
| 共同販売     | 8           | 42.1 | 11          | 57.9 |
| 仕事の分業    | 15          | 78.9 | 12          | 63.2 |
| 設備の共同保有  | 8           | 42.1 | 3           | 15.8 |
| 労働者の交換   | 3           | 15.8 | 1           | 5.3  |
| 資金の貸し借り  | 10          | 52.6 | 2           | 10.5 |
| 資金の共同借入  | 9           | 47.4 | 0           | 0.0  |

結果:  
集積地内において  
協働関係は確認で  
きた。  
実証分析と矛盾

2.論文内容説明

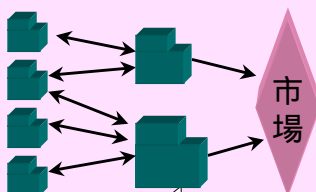
## 2.6 日本・イタリアの産業集積地との比較

### 日本の集積地



共同受注や分業が行われ  
「協働」関係が築かれてい  
ると同時に、「競争」関係  
が成立  
集積地の発展を促す

### イタリアの集積地



ステージファーム

ファイナルファーム

ステージファームが製造した商品  
をファイナルファームが付加価値  
などを一部加え市場に出す。ファイ  
ナルファームはステージファーム  
需要搬入、情報搬入を行う  
ステージファームは常に市場の  
動きを把握できる

2.論文内容説明

## 2.6 結論

### インドネシアの産業集積地に必要なもの

#### 需要に対する感覚

品質に対する考え方にも影響大

#### 競争意識の醸成

淘汰される企業も出てくるが、力のある企業が台頭  
「分業」は力のある専門技術に優れた企業が集まって  
初めて効果が出る

集積地が多数存在するというのは強み。産地  
を形成するだけでも確かにメリットはある。  
今後は、「地理的」な集積を十分「機能」さ  
せることで、裾野産業の発展を期待したい！

2.論文内容説明

### 3 中小企業振興について議論

人材育成

技術向上

情報収集

金融支援

マネジメント

マーケティング

IT技術

ご清聴ありがとうございました。